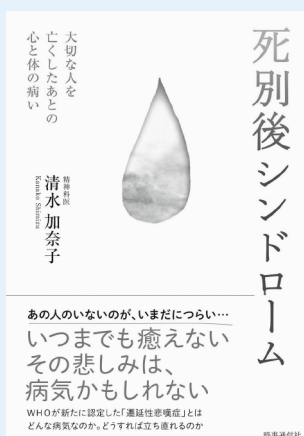


今月の

5冊



死別後シンドローム

大切な人を亡くしたあとの心と体の痛み

清水加奈子＝著
定価：本体1800円＋税
時事通信社 ☎03-5565-2155

大切な人を亡くした後、その悲しみが長きにわたって癒えず、心や体の深刻な不調をきたす「死別後シンドローム（遷延性悲嘆症）」その原因は「喪のプロセス」がうまく進まないことにある。死別後シンドロームの実態、また回復について、多くの患者に向き合ってきた精神科医が豊富な症例と最新の知見に基づいて解き明かしていく。

NHKスペシャル 人体II 遺伝子

NHKスペシャル「人体」取材班＝編
定価：本体2800円＋税
医学書院 ☎03-3817-5600



NHKの人気番組をベースに、放送では扱い切れなかった最先端の情報を追加して完全書籍化。遺伝子というミクロな世界を高精細CGと豊富な写真で分かりやすく解説する。長らく謎に包まれていた“ジャンクDNA”とエピジェネティクスの役割に迫り、生命の奥底で躍動する遺伝子の姿に光を当てる。

MCI・認知症のリハビリテーション

Assistive Technologyによる生活支援

安田清＝著
定価：本体3800円＋税
エスコアール ☎0438-30-3090



MCI（軽度認知障害）や認知症のリハビリテーション関係者に向けて、従来の対処法を補うさまざまな支援技術を紹介。メモ帳などの「ローテク支援」、情報機器など電源を要する「ミドルテク支援」、大学などで研究中の「ハイテク支援」に分類し体系化。もの忘れ外来リハビリ担当歴35年の著者の斬新なアイデアが満載。

〈看護教育実践シリーズ1〉 教育と学習の原理

中井俊樹、森千鶴＝編
定価：本体2400円＋税
医学書院 ☎03-3817-5600



教育学の視点から、看護教育に求められる知識と技能を体系的に提示するシリーズの最終記本。本書では、教育を実践するために重要となる理論や枠組みなどの原理を簡潔に解説。教育で直面する現象の意味とその背後にある原理を知り、教育実践の基盤をおさえることで、さまざまな状況に対応できるようになることを目指す。

ケアする人をケアする本 医療スタッフのための人間関係力

岡山ミサ子＝著
定価：本体1900円＋税
gene ☎052-325-4406



医療現場では、臨床の悩みよりも人間関係に疲れ果てて離職してしまう人が多い。利用者をケアするためには、自身のケアも必要。看護師として医療・介護職の人材育成に関わる著者が、ケアする人をケアし、働く職場を安心安全な「場」にするポイントを伝える。巻末には職場で使える16種類のワーク用紙も掲載。